ドレン配管詰りによるＦＣＵからの漏水			分類コード	①現象	101	④設備部位	411
				②建物用途	201､210	⑤発生時期	502
整理番号：01‐13	登録年月：2001年4月	時期：竣工後2年		③建築部位	311	⑥原因	603

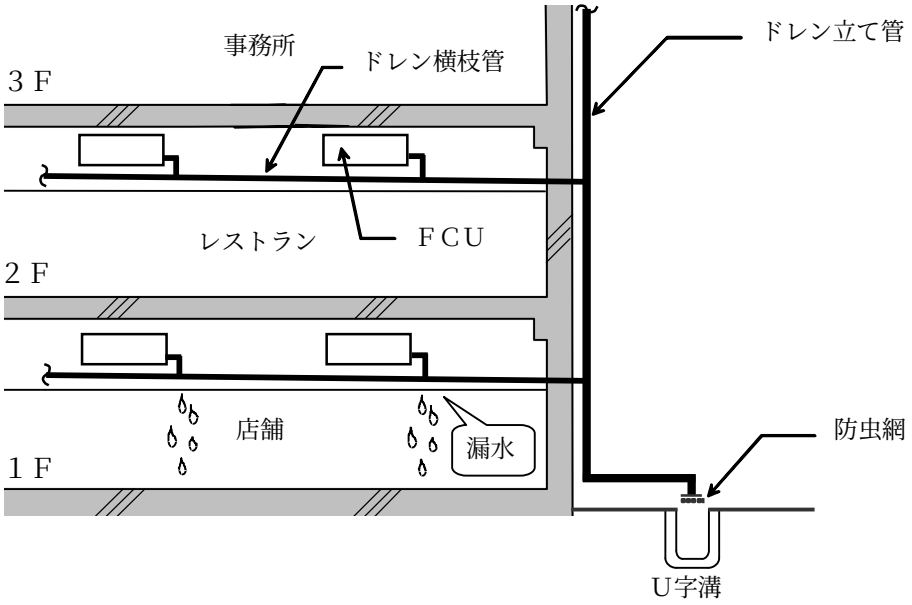
●不具合の内容
複合用途ビル（1階店舗、2階ﾚｽﾄﾗﾝ、3～7階事務所）の空調改修工事から2年後、1階店舗（書店）に設置された天井隠蔽型ＦＣＵのドレンパンより漏水した。

●被害状況
１階店舗の天井約20㎡を濡らし、商品である本・雑誌等にも多量の水がかかった。

●原因
改修後のＦＣＵのドレン立て管は、外壁に沿って露出配管され、管末に防虫網をつけてU字溝に放流されていた。しかし、防虫網がゴミ等により閉塞し、配管詰まりを起こした。その結果、ドレン管が満水状態となり、1階のＦＣＵのドレンパンより水が溢れた。

●対策
防虫網を取り外し、ゴミ等が詰まりにくいタイプのトラップを取り付けた。

●再発防止策
１）　防虫網を使用する場合には、容易に目視確認できる場所に取り付ける。
２）　施工終了後は、配管の清掃を十分に行い、管内にゴミ等が残らないようにする。
３）　取扱説明書には、冷・暖房期の前後および年２～３回の点検と清掃を必ず行う旨記載する。



備考	建物用途などから、防虫網を取り付ける必要のある場合は、下記のいずれかの器具を使用する。 ①詰まりにくく、かつトラップ機能を有する器具（水圧により開放するタイプなど）。 ②防虫網部分の面積が大きい器具（半球型など）。